

## 平成 30 年度定期総会報告

平成 30 年度定期総会が去る 6 月 26 日（火）、市川市中央公民館第 1 会議室において開催されました。会員数 30 名、出席者 9 名、委任状提出者 16 名で過半数を超えたため総会は成立いたしました。

会長挨拶に続いて議長に平岩恵子会員が選出され、議事に入りました。

### 議事 I 平成 29 年度事業報告および会計報告について

#### (1)平成 29 年度事業報告

##### ○鍼灸マッサージ敬老奉仕会

平成 29 年 9 月 8 日（金）、中央公民館にて開催。65 歳以上の市民を対象に一人当たり 40 分程度の無料鍼灸マッサージ施術を行いました。（参加市民 35 名、施術者及び補助者 14 名）

当日はテレビ市川、市川よみうり、明光企画各社の取材を受けました。広報告知、会場提供、受付と血圧測定は市川市福祉部が担当してくださいました。昭和 59 年から開催されているこの行事も 34 回目を数えるに至りました。



##### ○鍼灸マッサージ無料相談窓口

9 月、12 月を除く毎月最終金曜日の午後 1 時から 4 時まで市川公民館及び中央公民館にて市民対象の相談窓口を開催しました。会場の提供と広報での事前告知は市川市福祉部が担当してくださいました。平均来場者は 5 名程度でした。

○会のホームページ運営

「鍼灸マッサージ Q&A」「会の行事案内」「治療院紹介」などを掲載。独自ドメイン取得しました。「問い合わせフォーム」をからの質問件数もかなり増えました。

○「はりきゅうマッサージ助成券」の普及活動

- ・市川市広報及び浦安市広報にて告知しました。
- ・「いちかわ新聞」「行徳新聞」「浦安新聞」に告知記事を掲載しました。

○無免許マッサージ対策活動

平成 29 年 8 月 4 日（金）全鍼会館にて読売新聞東京本社の浅見徹記者と面会し無免許業者問題についての情報提供をおこないました。（全日本鍼灸マッサージ師会からは伊藤久夫会長、廣野敏明副会長が出席）

○懇親会の開催

平成 29 年 7 月 27 日（水）鍛冶屋文蔵にて開催しました。（参加者数 10 名）

## (2)平成 29 年度会計報告

平岩恵子会計担当より会計報告がありました。

## (3)平成 29 年度監査報告

榊原寛二監事より会計監査の報告があり全会一致で承認されました。

## 議事Ⅱ 平成 30 年度事業計画および予算について

### (1)平成 30 年度事業計画

○鍼灸マッサージ敬老奉仕会の実施

平成 30 年 9 月 7 日（金）市川市中央公民館 午前 10 時～午後 3 時

今年度で 35 回目を迎えます。施術者が不足しております。会員の皆様の参加を心よりお待ちしております。

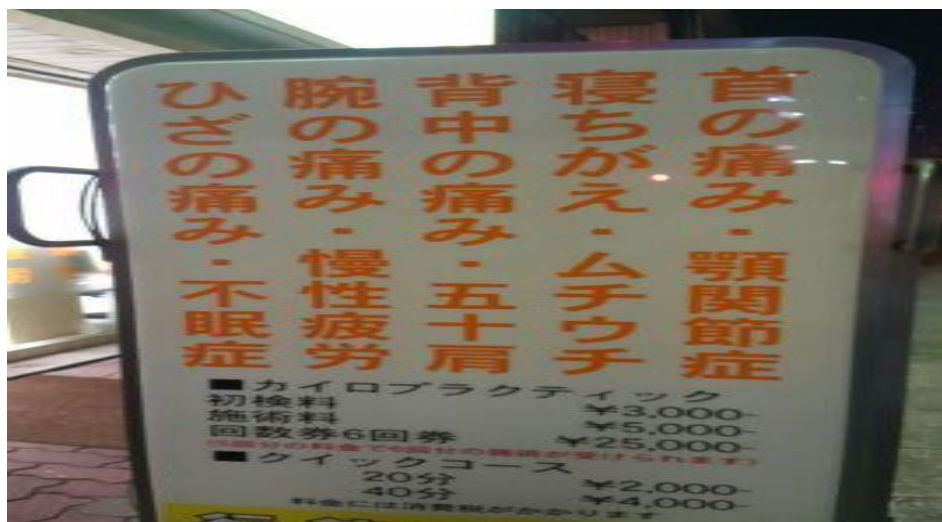
（40 分程度の施術を 3 名程度お願いしております。昼食付き、日当として 8,000 円が支給されます）

### ○鍼灸マッサージ無料相談窓口の実施

市川公民館と中央公民館を交代で使用させていただいております。最終金曜日の午後1時から4時の時間帯で実施予定。今年度は10回の開催を予定しています。

### ○無資格マッサージ業者対策

無免許業者による誇大広告が社会問題になっております。病名が書かれた看板、「小顔矯正」を謳った看板を見かける機会も近年多くなったようです。これらの広告表示は「あん摩マッサージ指圧法・はりきゅう法」だけでなく「不当景品類及び不当表示防止法」に抵触する可能性もあります。そこで、このような広告を写真撮影しある程度まとまった時点で行政に働きかけようと考えております。会員の皆様の近くで問題があると思われる広告を目にされましたら是非撮影の上、会長富森までご一報くださるかメールにて添付いただければ幸いです。( [tomi-box@kvp.biglobe.ne.jp](mailto:tomi-box@kvp.biglobe.ne.jp) )



### ○会のホームページの充実

ITの急速な普及によって多くの方が必要な情報はインターネットから取り出すという時代になりました。当会も平成24年10月にホームページを立ち上げました。今後更に充実させてまいります。昨年度よりツイッターも開始致しました。

### ○会員獲得活動

ホームページによる入会案内を進めていきます。また、県内および都内の専門学校を訪問させていただく予定です。

○浦安地区の活動強化

行政との連携を図り、浦安地区の活動を強化したいと考えております。

○助成券の周知活動、助成券事業縮小の動きへの対策

各自治体も財政難から助成券事業の縮小の動きが顕著になっております。「鍼灸マッサージの病気の予防効果」「鍼灸マッサージを受けることによる医療費削減効果」等、客観的なデータをもとに、助成券の重要性を行政に対してアピールしていきたいと考えております。

○研修会の開催

会員の皆様の知識及び技量向上のため、研修会を開催できればと考えております。

(2)平成 30 年度予算

富森会長より予算案が提示され全会一致で承認されました。

以上

